

## 第8回甲府市中心市街地活性化協議会議事録

1. 開催日時 平成21年3月13日(金) 午前10時30分～正午
2. 開催場所 甲府商工会議所4階401会議室
3. 出席者 16名(本人出席12名、別添名簿参照)
4. 事務局出席 甲府商工会議所 地域振興部 部長 小林 明  
" " 課長 越石 寛  
LLCまちづくり甲府 業務担当 望月雅樹  
" 企画担当 酒井 信

### 5. 議事内容等

開会の後、望月会長より、「過日NHKのニュースで、甲府商工会議所が行っている一店逸品事業が取り上げられ、活性化に向けて努力している職員の姿が放送され、非常に良いPRになった。やはり、我々が自ら努力しないといけないと考えている。このような観点から、当協議会も次回は街なかで会議を開催し、その後の昼食も街なかの飲食店を利用することも考えていきたい。」旨のあいさつをした。

続いて、望月会長に議長に就任いただき、まず議事1)について、甲府市に説明を求めた。

#### 1) 中心市街地活性化基本計画における特例区域の指定について(甲府市より)

甲府市の商工振興課 小林課長より、過日認定された中心市街地のエリア115haの内、約60ha(別添資料1)を大店立地法の届出対象である店舗面積が1,000㎡を超える店舗の新設等の手続きを緩和する特定区域として山梨県に要請したい旨の説明があった。

議長は、甲府市の小林氏からの説明の後、各委員に意見・質問を求めたところ、特に意見がなかったため、議事1)を終了した。

続いて、議長は、議事2)について事務局に説明を求めた。

#### 2) 甲府市中心市街地活性化基本計画の認定57事業の説明について

事務局等より、昨年11月基本計画が認定されて以降、計画の具体的事業について詳細な説明をしていないことから、57事業を事業実施主体ごとに分類して、現状の進捗状況を含め報告した。なお、別添資料2に基づいて、行政が主体となる事業については、甲府市企画部の功刀課長補佐から、民間が主体となる事業については、事務局越石より説明を行った。

議長は、事務局等からの説明の後、重点事業である紅梅町再開発事業については、宇佐美委員に、また、それ以外(甲府銀座ビルや岡島の再生報道などの件)は、宇野委員に、更に岡島の再生については、大村委員代理の野澤氏と有井委員に補足説明を求めた。

ところ、次のとおり説明があった。

宇佐美委員：マンション販売について昨年7月に契約した「日本総合地所」が、2月20日破綻し、会社更生法の申請をしているので、今後の対応については、弁護士と相談しながら対応していく予定である。また、再開発ビルの建設については、西松建設が対応しているが、政治的に世間を騒がせているものの工事は順調に進んでいる。

宇野委員：甲府銀座ビルについては、オギノが2月14日に閉店し、併せて甲府市のいくつかの機関も閉鎖・撤退の作業をしているところではあるが、ビル再生の相談もいくつか受けており、あまり悲観はしていない。また、岡島の再生計画が発表され、甲府市としても「まちなか健やかサロン」を岡島内に移転し、4月にはオープンできるよう準備を進めている。

野澤氏：代理の立場のため、具体的な説明が出来ないが、基本的には街全体のことを考えた取り組みをしていきたい。特に、改装後の入口には街のコンシェルジュ的な案内を設けて、岡島だけの情報ではなく、街全体の情報を提供できるようなことも行っていく予定である。

有井委員：報道されている以外のことはコメントできないが、岡島は一企業としてではなく、山梨県の県都の顔である甲府市中心市街地に無くてならない存在として考え、山梨中央銀行としても支援している。今後は、東京の新宿・立川・八王子等のデパートに流出しているお客様を取り戻すべく努力して欲しい。

続いて、議長は、各委員に意見・質問を求めたところ、次のような意見が出された。

牛奥委員：甲府銀座ビルの中に、甲府市の男女共同参画課が設置されていた際は、女性団体の会議も甲府銀座ビルで行われて、会議に参加したメンバーは帰りに商店街で買い物したら、食事したりということで、中心街を利用していた。しかし、現在は、その参画課等もオギノの閉店に伴い移転してしまい、女性団体のメンバーも中心街を利用することが減っている。活性化のことを考えて、まちなかに行政施設を設置することを改めて検討して欲しい。

浅川委員：所属している甲府市自治会連合会なども甲府銀座ビルから南庁舎に移転して中央地区の住民としては不満に思っている。また、新庁舎の仮事務所として相生小学校を考えているようだが、共済連ビルが現在空きビル状態にあるので、市役所から近く、事務所として利用しやすい環境であり、回りに駐車場も多いことから、仮事務所として改めて検討して欲しい。

森澤委員：レトボンが、昼休みの利用頻度が多い時間帯に、運行間隔が長くなっているのので、運転者さんの交代などで対応できないか検討して欲しい。

長坂委員：甲府銀座ビルの対応について、早急に甲府市やまちづくり会社などで検討して欲しい。

議長は、以上各委員から出された意見を課題として捉え、特に甲府銀座ビルの問題については、情報収集をする中で対処していくことを事務局や参加各団体に確認して議事2)を終了した。

続いて、議長は、議事3)と4)について併せて事務局に説明を求めた。

3) 規約の改正について(協議会実施主体並びに事務局の変更の件)

4) 任期2年経過に伴う委員継続のお願いについて

事務局より、まず当協議会の事務局を甲府商工会議所から合同会社まちづくり甲府に移管して、4月1日より規約を改正して対応したい旨と、続いて平成19年4月13日に設立以来、各委員の任期である2年を迎えるため、委員全員に対して継続のお願いをしたい旨説明した。

議長は、事務局からの説明の後、各委員に意見・質問を求めたところ特になく、規約の改正並びに委員継続については承認された。

議長は、最後に各委員並びに事務局に対してその他の案件について、意見等を求めたところ、特になく、議事を終了した。

第8回甲府市中心市街地活性化協議会 出席状況

役職名	委員名	所属団体・役職名	3/13
会長	望月政男	甲府商工会議所 副会頭	
副会長	長坂善雄	甲府商店街連盟 会長	
〃	大村俊介	甲府市大型店協議会 会長	代
〃	有井昇	(株)山梨中央銀行 取締役 営業統括部長	代
委員	宇野善昌	甲府市 副市長	
〃	丸茂紀彦	甲府商工会議所 常議員	×
〃	笹本文人	甲府商工会議所 事務局長	
〃	高野洋志雄	甲府中央まちづくり(株) 専務取締役	代
〃	河西真一	甲府中央商店街新生協議会 会長	×
〃	樋口幹男	朝日通り商店街(協)	
〃	宇佐美太郎	紅梅地区再開発組合 理事長	
〃	浅川健一	春日地区自治会連合会 会長	
〃	清水明	〃 副会長	
〃	雨宮正英	山梨交通(株) 常務取締役	代
〃	牛奥久代	甲府市女性団体連絡協議会 会長	
〃	森澤昌子	子育て支援団体「ハッピーキッズ」代表	
〃	市原実	山梨県立大学 国際政策学部 総合政策学科 教授	
〃	丹沢良治	NPO法人 街づくり文化フォーラム 理事長	×
オブザーバー	岩波輝明	山梨県 商業振興金融課 課長	
〃	遠藤弘	甲府警察署 交通課 課長	×

= 出席、× 欠席、代 = 代理出席